

報告日 令和7年12月10日

報告回次 1日目

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

| | | | | | |
|-----------|--------------------------|--------|-------|-----------|--------------|
| 団体名 | 大郷町役場 | | | 代表者名 | 町長 石川 良彦 |
| 担当者部署(属性) | 情シス担当 | 担当者部署名 | 総務課 | 連絡先電話番号 | 022-359-3111 |
| 担当者役職 | 係長 | 担当者氏名 | 鎌田 侑希 | 連絡先E-mail | |
| 住所 | 981-3592 宮城県大郷町粕川字西長崎5-8 | | | | |

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

| | | | | | |
|-------|--|---------|--|-----------|--|
| 団体名 | | 連絡先部署 | | | |
| 担当者氏名 | | 連絡先電話番号 | | 連絡先E-mail | |

1-3. 支援を求める内容

| | | | | | |
|----------|--|-----|-----------------------|--|--|
| 支援方法 | トップセミナー | 事業名 | DX推進のための地域（役場内外）の気運醸成 | | |
| 概要 | 大郷町が掲げる「大郷町総合計画」 および「大郷町DX全体方針」のもと、デジタル技術を活用したDXを推進しています。本セミナーは、DX推進の鍵となる町長をはじめとするトップ層を対象に、DXの必要性や先進事例への理解を深めてもらうことを目的としています。組織全体のDXへの意識を統一し、迅速な意思決定を可能にすることで、職員のDX推進に対するモチベーションを高めます。 | | | | |
| 支援を求める分野 | 人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成） 計画策定支援 AI活用 教育情報化／情報教育 地域ビジネス シェアリングエコノミー | | | | |

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1.

| | | | | | |
|--------|---------------|-------------|---------|--------------|----------|
| 対応日・時間 | 期日・支援内容の変更あり | 受付番号 | 変更後の派遣日 | 変更後に実施した支援内容 | 実地/オンライン |
| | 無 | | | | |
| | 派遣日予定日（申請書より） | 支援内容（申請書より） | 開始時刻 | 終了時刻 | 内休憩時間（分） |
| | 令和7年11月2日 | 講演(実地) | 14時00分 | 15時00分 | |
| | | | | 活動時間（分） | 60 |

2-2.

| | | | | |
|------|-----|--------------------|------------|--|
| 派遣場所 | 会場名 | 大郷町役場 | 最寄駅 | 利府駅 |
| | 所在地 | 宮城県黒川郡大郷町粕川字西長崎5-8 | 最寄駅からの交通手段 | <small>47東北新幹利府駅下車徒歩数分（役場へは乗り降りが必要） 徒歩まで約30分</small> |

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

| | |
|-----------------------------|---|
| アドバイザー | 森戸 裕一 |
| 評価 | 大変良い |
| 上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に） | 本町で実施したDX産業まつり内でのステージイベントにおいて、「大郷町の賑わいをつくる地域産業の育て方」と題してご講演いただきました。聴講した方の目線に立った講演内容で、かつ事前に講演に関連する情報を整理されていたので、聴講する側としても引き込まれるような講演でした。また機会があれば講演をお願いしたいと考えております。 |
| アドバイザーへの要望事項 | 特になし |

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者

| | | | | |
|----|-------------------------|----|-------|-----------|
| 属性 | 属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】 | | 合計人数 | 21人 |
| | 自治体職員 | 住民 | 企業・団体 | その他(学生など) |
| 人数 | 16 | 2 | 1 | 2 |

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

| | |
|------------------------|---|
| 事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい） | ・人口減少と高齢化 ・産業間の連携不足 ・持続可能な雇用と人材確保 |
| 支援により目指す成果（具体的にご記入下さい） | 農業のスマート化や観光資源化、スポーツとの連携による交流人口拡大、地域資源を活かした持続的な産業モデルの構築が重要である。これにより、町民の生活の質を高めつつ、住民を呼び込み、地域経済を循環させること。 |

| | | |
|---|---|-----------------|
| アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい) | 「農業 × 観光 × スポーツ」連携による地域産業の育成を軸に、スマート農業や交流人口拡大を通じて 雇用創出・人口減少対策・地域ブランド強化を目指すものでした。これにより、大郷町は「住民とともに未来を拓くまち」という総合計画の理念を具体化し、持続的な賑わいを創出する方向性示す内容でした。 | |
| 支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい) | 町民に対して講演いただき、町民の意識改革が図られた。 | |
| 具体的な成果物 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。 | ⑦その他 |
| | 農業のスマート化や観光資源化、スポーツとの連携による交流人口拡大、地域資源を活かした持続的な産業モデルの構築が重要である中で、これにより、町民の生活の質を高めつつ、住民を呼び込み、地域経済を循環させるための意識改革が図られた。 | |
| 改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください) | 特にございません。 | |
| アンケートの内容と分析結果 | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 講演は「町民に考えるきっかけを与える場」であり町民の意見収集よりも、まず「地域産業の育て方」という考え方や事例を共有することが目的だったため。 | |
| 4－3. 今後の計画 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい | ②次年度に予算化を図り推進する |
| | | |
| 4－4. 事業の最終的な目指す姿 | 「大郷町の賑わいをつくる地域産業の育て方」について講演をいただき、町民の機運醸成。 | |

| | | |
|--|---------------------------|---|
| 5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可 | | https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good practices/past_year all houkoku/ |
| 掲載許可 | <input type="radio"/> 掲載可 | |
| <div>なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください</div> | | |
| 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子 | | |

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG等）」を数枚程度貼り付けて下さい。

